

中原消防団 広報誌

第 22 号
発行 平成 28 年 8 月
題字 中 田 隆 氏

翔太



第 45 回中原消防団消防大会開催 住吉分団 総合優勝 小型ポンプ操法 市大会へ出場

小型ポンプ操法 住吉分団 7年振り7度目の優勝



左より 峯岸団員、木村団員、吉田班長、佐々木団員

●喜びの声● 優勝した住吉分団より 指揮者 吉田 祥班長 (木月一丁目町会)

今回の中原区大会・川崎市大会に際し、御協力頂きました団員、本部、署員の皆様方に御礼申し上げます。本年は区大会優勝、そして市大会優勝を目標に掲げて訓練に励んでまいりました。区大会では、大戸分団との接戦で何とか優勝出来ましたが、市大会では敢闘賞と

いう悔しい結果に終わってしまいました。しかしながら、今回得た経験は貴重なものとなりましたので、今後の住吉分団の小型ポンプ操法訓練に生かし、市大会で優勝出来るチームを作りたいと思います。また、自分自身も今回の訓練、大会で得た経験を基に更なる消防技術の向上を目指し、消防団活動に貢献出来ればと思います。



筒先員交替

1 番員 佐々木義信 団員 (市ノ坪仲町会)

今回初めて操法に携わり、指導頂いた中のどれだけでも表現出来たのか、何が足りなかつたのかを反芻しています。競技と捉えるか、実践に即したものと捉えるか、色々な考えがあると思います。ただ、どちらにしても安全、正確、迅速の基本精神を表現するにはまだまだ幼稚でした。「操法のさわり」に触れ、極めてみたいという想いが沸々と湧いてきています。区大会、市大会と本当に貴重な経験をさせて頂き有り難うございました。

2 番員 峯岸 真 団員 (市ノ坪仲町会)

今回の操法は自分自身、金の纏を持って帰るといいう強い気持ちを持って臨みました。目標に向かいチーム、分団一丸となって訓練に励みました。本当に多くの方々に支えていただきました。良い訓練ができました。大会では区、市大会共にベストタイムを更新し、訓練の成果を発揮できた操法ができました。しかし、結果は振るいませんでした。ほんの少し何かが足りなかったのだと思います。悔しい結果に終わりましたが、今回の経験で動作一つ一つの大切さを学びました。最後に指導をしてくださった指導者の方々をはじめ、多くの方々、チームのメンバーに感謝します。本当にありがとうございます。

3 番員 木村浩一 団員 (市ノ坪仲町会)

まずこの場を借りまして長きに渡り、ご指導及びサポート頂いた団員の方々に

大会成績

総合優勝
住吉分団

一般競技の部

優勝 住吉分団
準優勝 大戸分団
三位 中原分団

小型ポンプ操法の部

優勝 住吉分団
準優勝 大戸分団
三位 丸子分団

各団体表彰

中原防火協会会長賞	総合優勝	住吉分団
中原消防団 OB 会会長賞	総合優勝	住吉分団
	小隊訓練競技優勝	住吉分団
川崎北ロータリークラブ会長賞	小型ポンプ操法優勝	住吉分団
セレサ川崎農業協同組合長賞	一般競技優勝	住吉分団

感謝申し上げます。ありがとうございました。

第45回中原消防団消防大会と 平成28年度川崎市消防団操法大会を終えて



中原消防団長
小島 光 儀

第45回中原消防団消防大会が多くのご来賓の皆様にご臨席いただき、また、地域の皆様の盛大なるご支援と谷中原消防署長をはじめ署員の方々の協力を受け、無事に大会を終えることができました。これも関係各位のご支援ご協力の賜と団



中原消防署長
谷 芳 之

第45回中原消防団消防大会が盛大に開催されましたことを心からお喜び申し上げます。

当日は朝から雨が降る中、小島団長をはじめ団員の皆様が消防大会の準備のため早朝から集まり、各分団に分かれ要領よく行っている姿を拝見し、さすが、伝統のある中原消防団だと感銘を受けたところでございます。

員一同心より感謝申し上げます。

団員の皆様には長期に亘る訓練大変お疲れ様でした。御礼申し上げます。

さらに、小型ポンプ操法で優勝した住吉分団と準優勝の大戸分団には中原消防団の代表として、6月26日に川崎市中央卸売市場北部市場で行われた「平成28年度川崎市消防団操法大会」に出場いたしました。

結果は惜しくも優勝は逃しましたが、これまでの住吉分団、大戸分団の各選手、

その選手を指導した各指導員また、各団員の皆様、各分団のOBの皆様、最後に団員を支えていただいたご家族の皆様にも、重ねて感謝と御礼を申し上げます。

さて、4月16日には九州地方で熊本地震が発生し、現在も地震活動は終息しておりません。犠牲になられた方々に哀悼の意を表すとともに、今もなお不自由な生活を送られている被災者の皆様に心からお見舞い申し上げます。中原消防団では熊本県に向け義援金を送

大会が始まる前には雨も上がり、長い期間訓練を行ってきた団員の皆様の力が十分発揮できるグラウンドコンディションとなりました。

中原消防団の消防大会は小型ポンプ操法だけではなく、ホース延長・伝令・収納訓練、応急救護訓練、防火衣着装訓練、小隊訓練、そして小型ポンプ操法と多くの団員の方々が参加することで、来賓の皆様も大変見ごたえのある大会だと感じました。

団員の皆様は長期間に亘り、昼夜を問わず訓練を行ってきた賜だと思えます。特に防火衣着装訓練では、女性団員の方が男性団員より素早く着装し一番でゴールしたのには、来賓の方々からも大きな声援が送られていました。この様に、中原消防団は地域の方々に愛されている消防団だと感じるところでございます。

各訓練を見ますと、よく訓練されていることが一目でわかるような出来栄に驚いたところでございます。

らせていただきました。最後に、我々消防団は、区民に最も身近な消防防災リーダーとして力を発揮しなければなりません。これからも地域の皆様には、尚一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



選手宣誓 中原分団 原 典之 班長

が達成できず、出場した団員の方は悔しい思いであったと思えます。しかしながら、私が見た中では一番素晴らしい出来であったと思えます。訓練はこれで終わりではございません、さら



市大会出場の住吉分団と大戸分団に署長賞が贈られた

中原消防大会 一般競技優勝者

☆ホース延長・伝令・収納
2チームが同点優勝

住吉分団

和田 祐 征 団員
(今井仲町町会)

小 森 良 太 団員
(木月住吉町町会)

高 梨 英 敏 団員
(荏宿町町会)

大戸分団

鹿 島 俊 祥 団員
(下小田中五丁目町会)

横 山 邦 義 団員
(下小田中五丁目町会)

田 中 裕 団員
(下小田中二丁目町会)

☆防火衣着装

住吉分団

中 山 亜 子 団員
(今井南町自治会)



ゴール後の輝く笑顔

☆応急・救護

住吉分団

青 山 透 班長
(井田共和会第一町会)

嵯 峨 野 雄 一 班長
(木月三丁目町会)

橋 本 聡 団員
(市ノ坪仲町会)



安全、確実、迅速な動作

☆小隊訓練

住吉分団

指揮者 田 口 敏彦 班長
(市ノ坪仲町会)



「訓練の成果を発揮しました」

中原消防団の訓練 技術の修得・自信と団結力を生む

平成 28 年 6 月 26 日(日)川崎市北部市場にて川崎市消防団操法大会が実施され、中原消防団の代表として住吉分団と大戸分団が出場し市内 8 消防団 16 チームのトップを目指し訓練の成果を發揮しました。結果は両チームとも最優秀賞・金の纏を手にすることは出来ませんでした。訓練によって培った操法技術、体力、精神力、団結力は中原区の地域における防災力向上に繋がるものと思われま

す。そこで今年の大会に向けた訓練の様子を報告致します。

2月

小型ポンプ操法勉強会

中原消防署講堂にて川崎市大会のために神奈川県大会実施要領に則した小型ポンプ操法の研修を行いました。



3月

操法指導会

中原道路公園センターにて各分団の操法選手、指導員が参加し操法指導の意見交換を行い、訓練を行っていく上での注意事項を確認しました。



4月

訓練期間

各分団では小型ポンプ操法だけでなく、一般競技の選手も決定し指導員(主に前年度選手)のもと訓練が本格化、団員は仕事が終わった夜間に 6 月の大会まで週 2~3 回の訓練を行います。なかには家族よりも団員同士で過ごす時間が多くなる方もいると!? 団員相互の理解と関係が深まっています。

5月

操法審査会

審査担当者が審査要領確認と注意事項を各分団選手に伝え公平性を保ちます。これをもって、より安全、確実、迅速な要領で行動できるよう訓練し大会に挑みます。



女性団員消火ホースキット実演

平成 28 年 6 月 5 日(日)中原消防団消防大会のアトラクションとして消火ホースキットの実戦放水訓練を



休日も訓練実施

特色ある消防大会

中原消防団消防大会の特徴は実施内容の豊富さで、小型ポンプ操法だけでなく、①ホース延長・伝令・収納、②応急・救護、③防火衣着装、④小隊訓練の他に実戦応用操法、大会アトラクションなどを行います。

中原消防団では、このような大会を昭和 49 年(一九七四年)の第 4 回大会より行い、小型ポンプ操法の選手だけでなく多くの団員が訓練と大会に参加できる形態となっていて、長き歴史には各分団で数々の伝説や物語が存在するようです。

女性消防団員が実施しました。消火ホースキットは震災時の同時多発火災の対応など地域防災力の強化を目的



見事な操法を披露

に市内全避難所に配備されるもので、ご来場の地域住民の皆様に取り扱いの様子を披露できた実演となりました。



お世話になった小島団長、三上副団長と

列伝

分団の人気者



玉川分団 大原 甫 団員 (下沼部班)

と考える入団されました。これまで 6 月の中原消防大会への参加、また分団での訓練を通し「非常に多くの新しい学びや発見があり、次回大会への意欲が湧いた」と感想を述べられました。

入団 1 年目 32 歳の大原 甫(はじめ)団員を紹介いたします。職業はプロレスラー(プロレスリング・NOAH 所属)です。趣味はウェイトトレーニング、料理、食歩き。母親からの紹介があり「地元への恩返し・貢献がしたい」



心肺蘇生法の指導

平成28年5月22日(日) 中原中学校にて避難所運営会議防災訓練が実施され、地域住民と共に丸子分団と中原分団が参加し、AEDの概要説明、心肺蘇生法、

地域と消防 中原中学校 避難所運営訓練



減災トレーニングルーム

平成28年3月16日(水) 横浜市港北消防団との合同研修会が行われ、リニューアルされた横浜市民防災セ

港北消防団 合同研修会



消火ホースキットの指導

簡易応急担架などの指導を行いました。また、避難所配備のホースキット取扱い、消火器取扱い、簡易トイレ組立て、起震車体験なども実施されました。



地震シミュレーター

ンターを見学し、壁全面スクリーンの災害シアターや減災トレーニングルーム体験などを研修しました。



全員が放水を体験

平成28年5月27日(金) 東住吉小学校にて4年生の社会科学習に住吉分団が参加し、地域で活動する消防団員を知ってもらうと共に、児童に防災意識を持って

地域と消防 東住吉小学校 授業協力



すべての小型ポンプを検査

平成28年4月20日(水) 等々力緑地催し物広場にて消防団用機械器具の点検整備と機能検査を行いました。

機能検査



お礼の便りをいただく

ただけるよう授業を行いました。この活動は10年以上続いていて、当初の生徒さんは成人しており将来の団員として期待を寄せています。



積土のう応用工法

平成28年6月18日(土) 多摩川緑地上平間地区にて実施された水防訓練に参加し、風水害対応訓練を行いました。

水防訓練



丸子分団へ エンジンカッター新規配置

前中原消防団長の生坂征一様が平成28年春の叙勲において瑞宝単光章の栄に浴されました。誠にありがとうございます。



叙勲

かながわ消防団応援の店

平成28年4月1日から施行された「かながわ消防団応援の店」制度は、登録いただいた事業者の店舗や施設で、消防団員や家族が、割引や特典のサービスを受けることができます。これは神奈川県と公益財団法人神奈川県消防協会との共同事業で、消防団を応援し、新規入団を促進する事を目的としています。

川崎市消防局では昨年7月から先行して実施していましたが、県下一斉での事業となりました。詳細は「かながわ消防団応援の店」で検索下さい。

編集後記

中原消防団広報誌「翔太」第22号をお届けします。発行にあたり、ご協力に深く感謝致します。

発行責任者 小島 光儀
編集 中原消防団広報部
広報部長 佐藤 正義
中原分団 坂西 利秋
大戸分団 峯岸 雅宏
大場 清 隆
原 雅 隆
鈴木 正 基
田口 眞 弓
高橋 恒 行
野口 恭 之
大高 淳 司
山本 喜 道